

「初期の卒業研究の状況」          和田 尚志（九州東海大学，松澤研 75 学士）

1974 年度、物理工学科物理工学コース 4 年の卒業研究を、松澤先生の初めての卒研究生としてご指導していただきました。題目は「リドベルグ原子の極性分子によるイオン化」で、この衝突系における極性分子の回転脱励起による反応過程を調べました。このテーマは田中（旧姓 三浦）氏と共同で行いましたが、当時のコンピューター事情などを含めて卒業研究の状況をお話しする予定です。また時間的余裕がありましたら、現在、私の所属しております大学を例に、私立大学の理工系における物理教育の現状について触れてみたいと思います。